

2020年6月1日 制定

住友化学グループ プラスチック資源循環に関する基本方針

住友化学グループは、プラスチックは持続可能な社会を支える有用な素材であるとの認識のもと、「サステナビリティ推進基本原則」に則り、プラスチック資源循環の実現とプラスチック廃棄物問題の解決に向け、以下の方針に沿って取り組みます。

- ① 当社グループは、化学の強みを発揮できる技術や製品、サービスの提供など、事業を通じて課題解決に貢献します。
- ② 当社グループは、気候変動問題への対応にも配慮しつつリデュース・リユース・リサイクル（3R）に関するイノベーションを中心に注力し、新しいソリューションの早期社会実装を目指します。
- ③ 当社グループは、海洋プラスチック問題のように個社では解決が難しい課題に対しても、アライアンスへの参加や、オープンイノベーションによる他者との連携等を通じて、様々なステークホルダーと協力し、取り組みます。
- ④ 当社グループは、社員の一人一人が関連する課題を自分事として捉え、自らの行動変革に繋げることができるように、健全な科学に基づいて教育啓発を実施するとともに、分別収集の促進、河川や海岸の清掃などの社会貢献活動にも積極的に取り組みます。
- ⑤ 当社グループは、関連の活動についてレビューを行い、PDCA サイクルを回して内容の充実と質の向上を図りながら取り組みます。

以上